



2024年3月29日

各位

会社名 株式会社ウイルプラスホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 成瀬 隆章  
(コード番号: 3538 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 経営戦略本部長 宇田川 宙  
(TEL. 03-5730-0589)

## 「FFG 本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」の融資 契約締結について

当社は、株式会社福岡銀行のご支援のもと、「FFG 本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」を締結いたしましたことを、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### ○「FFG 本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）（注1）」について

ふくおかフィナンシャルグループ（以下 FFG）が独自に策定したサステナブルファイナンスフレームワーク（注2）を通じて、サステナビリティ・リンク・ローンやグリーンローンの目標設定、お客さまの“ありたい姿”や“ゴール”を共有し、FFG がお客さまの将来にわたるサステナビリティ経営実現を後押しする新しい融資商品です。

#### ○「FFG 本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」のフレームワークについて

当社は、中長期戦略（注3）にて、グループ方針に「社会的価値向上」と「企業価値向上」の両立を目指すことをグループ方針に掲げ、自動車産業の脱炭素化を目指して気候変動問題解決に資する GHG 排出量削減等に取り組んでおります。本ローンにおけるフレームワークでは CDP（注4）気候変動スコアにおいて「A-」以上を取得する事をサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPT）に設定しており、気候変動問題解決を通じた自動車産業の脱炭素化に貢献すると考えております。

当社は、本ローンの実施を通じて、当社グループのサステナビリティへの取組みにご理解をいただくとともに、引き続き輸入車正規ディーラーとして、気候変動問題解決のリーディングカンパニーを目指してまいります。

#### 【KPI】

CDP 気候変動スコア

#### 【SPT】

2027年3月に取得する CDP2026 の気候変動スコアにおいて、「A-」以上を取得する。(2024年2月時点「B」)

【本ローンの概要】

1. 契約締結日	2024年3月29日
2. 実行日	2024年3月29日
3. サステナビリティ・コーディネーター（注5）	福岡銀行
4. 取扱店	福岡銀行 雑餉隈支店
5. 金額	10億円
6. 契約期間	5年

（注1）「FFG 本業支援ローン」のニュースリリース

<https://www.fukuokabank.co.jp/announcement/newsrelease/y2024/>

（注2）FFG 独自サステナブルファイナンスフレームワークに対する株式会社格付投資情報センターによる第三者レポート

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

（注3）2024年3月5日に開示いたしました決算説明会資料をご参照ください。

[140120240304547592.pdf \(xj-storage.jp\)](#)

（注4）「CDP」は英国の慈善団体が管理する非政府組織（NGO）。脱炭素社会の実現に向け、企業や自治体等の気候変動対応や GHG 排出量削減等の取組みに関する情報を収集し、取組み状況に応じたスコアリングを世界に公表する事により、各事業等の環境影響を認識させ、さらなる取組みを促進させる事を目標とした機関。

（注5）サステナビリティ・コーディネーター：

サステナビリティ・リンク・ローン組成・設計にあたって、借り手の SPT 設定等の支援を行う機関。

以上

# 当社のサステナブルファイナンスについて 補足説明資料

---

2024年3月29日

# 中長期戦略グループ方針

## サステナビリティ 基本方針

豊かさ・楽しさ・喜びを  
分かち合い、  
笑顔溢れる社会づくりに  
貢献し続けること

## 輸入車販売業



店舗のグリーン化  
店舗エリアの脱炭素化

お客様  
お取引先様  
株主様  
地域社会のみなさま  
当社従業員

社会に必要とされる企業

中長期戦略  
ウイルプラスグループの  
「社会的価値向上」  
と  
「企業価値向上」  
の両立

「持続可能な社会実現への貢献」  
「社会的価値の創造」

「持続的成長」  
「中長期的な企業価値向上」

## 成長戦略 M&A

- ①ドミナント化
- ②エリア拡大
- ③新ブランド獲得

- ▶後継者問題の解決
- ▶資産（資源）の再利用（リユース）  
収益性改善
- ▶人材（人的資本）の再教育、活性化

# 当社グループ方針①



## ウイルプラスグループの 「社会的価値向上」と「企業価値向上」の両立

- …**社会課題の解決**と**企業の成長**の同時実現を目指す  
社会的価値向上 = 国内自動車産業の脱炭素社会の実現

## 当社グループ方針②

輸入車正規ディーラーとして、

- 気候変動問題解決のリーディングカンパニー  
(GHG排出量削減)
- ブランドメーカーから選ばれるディーラー  
(M&A加速、店舗エリア、ブランドの拡大)
- お客様から信頼されるディーラー  
(店舗収益性、店舗再生力強化)

を目指す

## ①既存店舗のグリーン化

■CO2排出量削減

## ②M&A積極化

■買収店舗、  
事業譲受店舗の**事業再生**

売上、利益の成長

■買収店舗、  
事業譲受店舗の**グリーン化**

自動車産業における  
CO2排出量削減の最大化

社会的価値向上

企業価値向上

時価総額最大化

社会的価値向上の最大化

### 事業戦略に合わせ、財務戦略もグリーン化

#### → サステナブルファイナンスの比率の引き上げ

資金使途

M&A待機資金（さらなる店舗のグリーン化）  
EV、PHV車輛（運転資金）  
急速充電器（設備投資） 等

- 本ローンの調達目的は、長期運転資金  
M&Aにより運転資金ニーズは増加傾向

# M&A環境は活況に

外部環境の変化により、業界再編(資本集約)加速化の兆し  
当社では、2023年に2件のM&Aを実施  
店舗増加に伴い、運転資金や設備投資の需要が高まる



国内輸入車市場の  
回復は鈍い

新車販売台数回復は想定以下

収益の悪化



半導体不足解消に伴い、  
新車供給が増える

社有車、車輛在庫 **増**

減価償却費 **増**

財務負担増



ブランドメーカーからの  
「環境対応」  
「ガバナンス強化対応」  
要請増

今後ますます  
資本集約(=寡占化)が進む可能性が  
高まってきている

当社が厳しい時は、他社も厳しい  
**M&Aのチャンス**

# サステナビリティ・リンク・ローンの実施

当社では2022年よりサステナブルファイナンスを活用  
今回、M&Aによる店舗増加に伴う運転資金の増加や設備投資に対  
する資金の手当てとして、二行より追加調達を実施

サステナブルファイナンスによる資金調達 計25億円



FFG本業支援ローン  
10億円



サステナビリティ・リンク・ローン  
15億円

※サステナビリティ・リンク・ローン (SLL)  
借り手のサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット  
(以下、SPTs) を設定し、貸出条件とSPTsの進捗業績を連動させて、環境的・社会的に持続可能な経済成長を促進  
設定したSPTsの達成を目指すことで、サステナビリティ経営の推進へと繋げる

# SLL詳細① 福岡銀行

前回同様、FFG本業支援ローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）※1  
にて借入を実施



実行日	2024年3月29日
契約期間	5年
借入金額	10億円
サステナビリティ・ コーディネーター	福岡銀行（取扱い：雑餉隈支店）
KPI	CDP「気候変動」スコア
SPT	2026年のCDP「気候変動」スコアにて「A-」を取得

※1 ふくおかフィナンシャルグループ（FFG）が、独自に策定したサステナブルファイナンスフレームワークを通じて、  
借り手のありたい姿やゴールを共有し、将来にわたるサステナビリティ経営実現の後押しをする新しい融資商品

## SLL詳細② 三井住友銀行

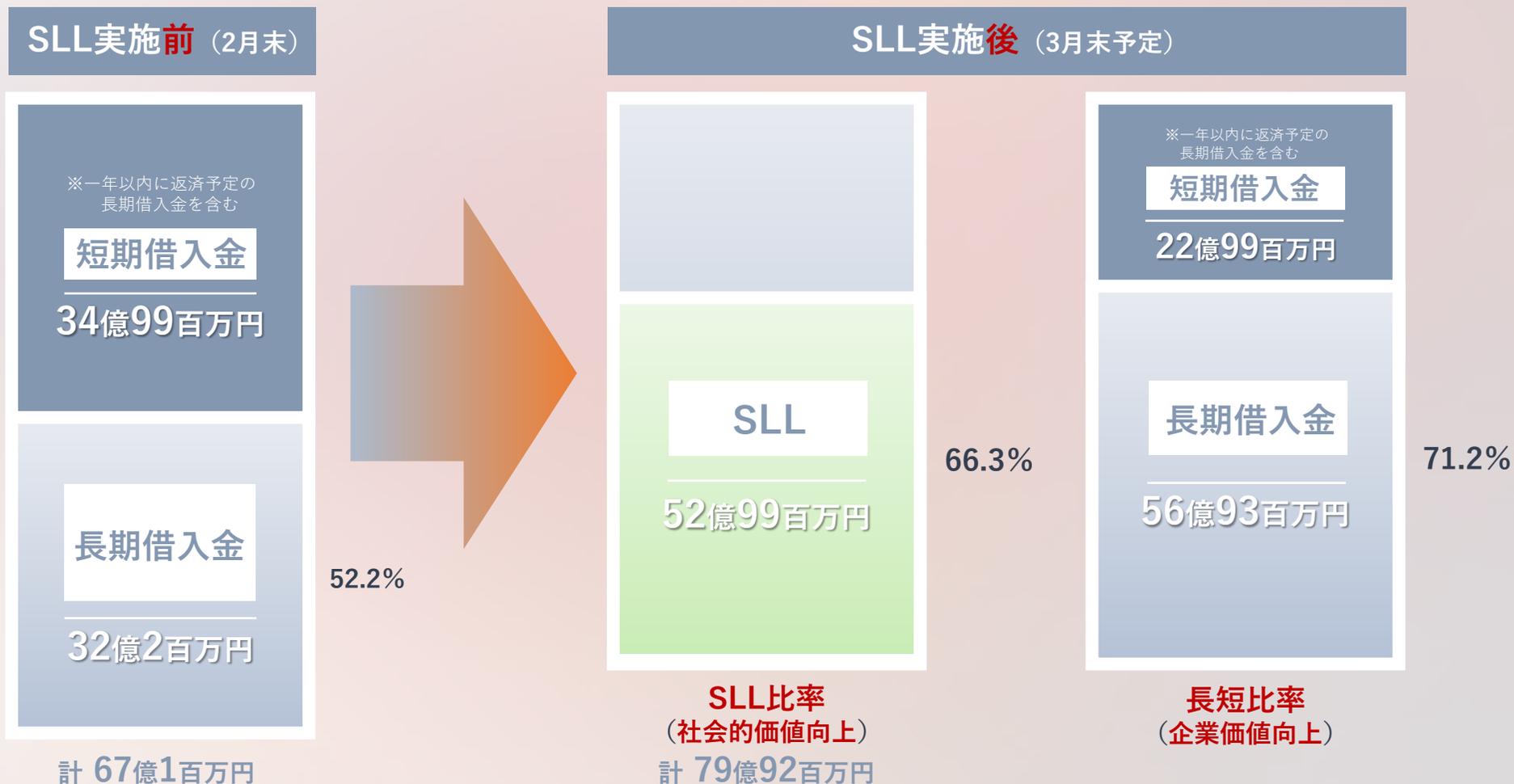
前回同様、当社が中長期目標に基づき策定した「サステナビリティ・フレームワーク」を適用し、借入を実施



実行日	2024年3月29日
契約期間	5年
借入金額	15億円
サステナビリティ・コーディネーター	三井住友銀行
KPI	自社の事業活動におけるGHG（Scope1 + Scope2）の削減
SPT	2030年度の店舗当たりのGHG総排出量を2022年度比50%削減（年率6.25%）

# 当社の借入状況とサステナブルファイナンス比率

- SLL実施により、当社のサステナブルファイナンスの比率は**66.3%**に
- 今後のM&A（＝主に運転資金増）に備え、  
長期有利子負債の比率を高める**(3月末予定：71.2%)**



# 店舗のグリーン化 -進捗状況-

店舗エリアにおけるEV普及促進に対応した設備投資などを実施  
輸入車ディーラーとして、いち早く店舗のグリーン化を推進し、  
自動車産業の脱炭素化に貢献

2024年12月末

2023年度末

## 低炭素自動車(EV/PHV)比率

■新車販売※1	8.6%	6.2%
■新規受注※2		
期末受注残	13.7%	5.2%
四半期受注	12.9%	6.1%
■社有車	15.8%	18.0%



## EV充電器設置

73台/39店舗

64台/36店舗

うち急速充電器

17台

15台

急速充電器設置済みブランド



VOLVO



FIAT



## 再生可能エネルギー導入

100% (予定)

100%

※1 国内市場(国内新規登録台数/乗用車) 3.6%

※2 店舗報告ベース

# 当社グループ方針 まとめ

私達ウイルプラスグループは、  
「**気候変動問題解決**」を「**機会**」と捉え、  
「**M&A**」を通じて、「**新規エリア**」、「**新規ブランド**」の  
獲得を目指し、事業拡大を積極的に取り組みます。

「**事業の最大化**」を進めながら、  
「**店舗のグリーン化**」を実施し、  
「**GHG排出量削減の最大化**」を追求し続けます。



## 我々の存在意義

### MISSION STATEMENT

我々は輸入車のある生活を提案し、  
より多くの皆様と豊かさ・楽しさ・喜びを分かち合い、  
関わるすべての人々を温かい笑顔に  
変えていく挑戦を続ける。



# 免責事項・お問い合わせ

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し等の将来に関する記述が含まれております。

本資料に記載されている計画、見通し、戦略等、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断及び仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、情報の正確性等について保証するものではありません。

IRに関するお問い合わせは下記まで

株式会社ウイルプラスホールディングス 経営戦略本部 IR室

E-mail : [ir-info@willplus.co.jp](mailto:ir-info@willplus.co.jp)

電話番号 : 03-5730-0589 (土日祝除く10時00分～17時00分)

URL : <https://www.willplus.co.jp>

# 未来に+ $\alpha$ の喜びを

私たちはお客様に輸入車のある生活を提案し、関わる全ての人々を笑顔に変えていく挑戦を続けます